

試験区分：水産

農林水産部 水産研究所
浅海増殖部

研究員

五十嵐 大将

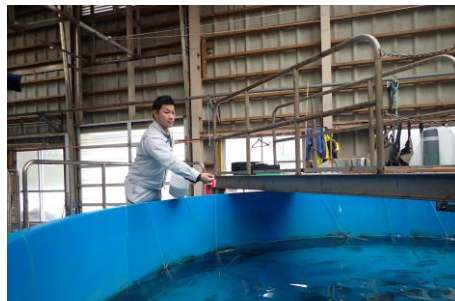


ある1日のスケジュール

- 8:30 業務開始、メールのチェック
- 10:00 海産生物の飼育管理（給餌、水槽の掃除など）、
その他調査（潜水調査など）
- 16:00 メール及び回覧物のチェック、報告書などの作成
- 17:15 業務終了

入庁後の経歴

令和 4 年 入庁
水産研究所 浅海増殖部



Q 現在の担当業務を教えてください。

山形県の「県の魚」であるサクラマスに関する研究を主に担当しております。現在は、サクラマスの陸上養殖という分野のなかで、高密度飼育を可能とするシステムの開発とともに、養殖に適した育種を行っております。越えなければならないハードルは数多くありますが、県の将来における重要な産業の一つに育つ可能性があるため、日々やりがいを感じております。

Q 職種のPRをお願いします。

水産という職種は、研究だけではなく、行政や普及等、様々な立場から水産振興に携わることができ、非常にやりがいのある仕事だと実感しております。また、漁業者等といった方々と協力して、水産振興に取り組む先輩職員の姿は、頼もしく、私もこのようにありたいと思ったことは忘れられません。

やりがいを感じる仕事を求める方には適した職種だと思います。

Q これまでの業務で印象に残っていることは。

養殖魚として、試験的に生産した魚を、飲食店等の方々に評価していただいたことです。美味しいという評価ばかりではなく、厳しい御意見もありましたが、消費者の方々のニーズを把握するとともに、美味しい魚を供給したいという生産者に近い立場に立つて考えることができ、有意義な機会となりました。

